

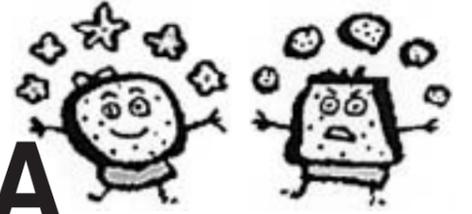
満足と満足をつなぐ、私たちの石文化だより

編集 / 「いよせき倶楽部」編集部

いよせき

倶楽部 C&A

Communication & Answer



第182号

いよせき株式会社 〒93-0003 愛媛県西条市西ひうち3-21 Tel. 0897-55-14 14 Fax. 0897-56-145 4 E-mail : info@iyoseki.co.jp

石のこれから



墓石

中国産 G - 603 (丁場 100 箇所以上、過去算出量 500 ~ 800 万 m³) は、現在全ての丁場が採石禁止されております。G - 623 (丁場 20 箇所以上、年間 40 ~ 50 万 m³) は、現在採掘ライセンス 2 箇所ですが二年間は安定供給できます。

現在の墓石業界は高級志向と低価格志向の二つに絞り込まれます。高級志向は国内材が主流になりますが低価格の商品はやはり中国材の製品が必要です。長期的に材料を供給していくには資源を大切に扱う気持ちが大切であり、大切に扱う気持ちがお客様の満足度を押し上げるように思います。材料が安くても付加価値の高い商品を作成していく事が業界の責務と感じています。素材を生かし業界の発展に寄与していきたいと思ひます。

[木村敏広]

新製品

五輪塔

福島県産の伊達冠石を使用した五輪塔です。この石は時間が経過するとともに色が変化してくるのが特徴です。大きさもコンパクトで歴代塔の横にも据えることが出来ます。五輪塔を検討されている方がいでしょうか？

[佐藤拓司]



石のこころ



「AG - 213」

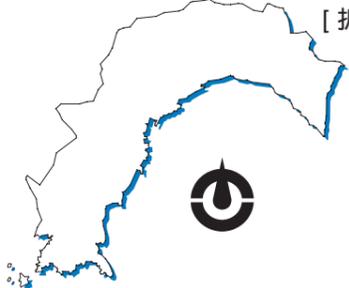
中国・湖南省の石です。名前のとおり AG - 98 によく似ています。

この石は AG - 98 より石目が細かく、濃い色の石です。白口の石の中では目が細かい方なので納骨堂や石塔などに最適です。外柵と共石でされてもきれいに仕上がると思ひます。

近年需要も増えてきており霊園などでも目立つようになってきました。

お手頃な価格ですので一度お使いになってみてはいかがでしょうか。

[折本集太]



トレンドウォッチ Trend-watch



「石のメンテナンスについて」

「古墓の磨き直しの仕事が多い」との声を石材店のお客様から今もよく聞きます。

新しく作るのと違い、長年の風雨に晒された石の艶を取り戻すのはかなりの手間がかかる作業です。また、表面には錆や苔などの変色への対処もあります。苦勞して磨いた墓石を少しでも長く、維持したいですね。

現在では、とても良い保護剤があります。「水」が石の劣化を進めるので、その「水」をシャットアウトさせるというものです。「薬品」を使うということに抵抗があるかもしれませんが、正しく使用すれば問題ありませんので、お客様にも十分ご説明すれば喜んでいただけたらと思ひます。また、メンテナンスを墓石クリーニングの専門家に任せるといふのも1つのやり方かもしれません。どうでしょうか。

[神野浩二]

石の豆知識 『墓石材』

墓石に使われる石材にとって重要なものの一つが「耐久性」です。雨風や日差し、温度の変化などに長年さらされても耐え得る材質がふさわしいとされています。

以前は、国内材(大島石・庵治石など)がよく使用されてきました。しかし、最近では世界各国から石材が輸入されるようになり、墓石に使用される種類も増えてきました。

その中でも、耐久性という面で印度材(アーバングレー・リリーなど)が注目されています。石が硬く吸水率も低いことから、ツヤ落ちが少なく海際にも使用されています。

是非一度使用されてみてはどうでしょうか？

[上野翼]

社長白木の



永遠の念い

先月は御蔭様で、たくさんの方へ行かせて頂きました。伊勢、大阪、熊本、出雲、京都、大分などです。そしてたくさんの方とお会いし、たくさんの方の御意見を頂きました。国内各地に多くの歴史を感じるものがありました。そしてそこにはたくさんの方の石が使われていました。嬉しいですね。これまでのものも大切にしながら、これからの歴史を残してゆく石というものの仕事に携わることができ、大変、嬉しく思っています。これからもより良いものを残してゆけるよう、研鑽をして参ります。

2009年12月1日
白木秀典

Information

お知らせ

先日展示会でもご好評いただいた来年の干支・虎の置物を多数取り揃えております。

おひとついかがでしょうか。

[横山歌織]



お客様の声

「用途によつていろいろなカッターがありますね、ボンドの硬さによつて切れ味・減り具合が違う事がよく分かりました」(F様)

編集後記

今年も後少しです。新年に向けて大掃除に頑張ります。
伊藤恵子